甲府警察	察署協議会 令和6年度第4回定例会議 議事概要 
開催日	令和7年1月31日(金)
開催場所	甲府警察署大会議室
出 席 者	協議会 会長及び委員 9名 警察署 副署長、課長等 12名
議事概要等	1 令 1 2 月 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3

- (10) 警備課関係
  - ア 緊急事態対処訓練の実施
  - イ 要人警護
  - ウ 不法残留外国人の検挙
- 2 意見・要望等
- (1) 交通課資料の原因別グラフについては、事故における原因全てが反映されているのか。

# 【回答】

原因別グラフは、各事故の主原因を反映したものとなる。

(2) 闇バイト防止のチラシには、相談先は警察署となっているが専用ダイヤルはあるか。

### 【回答】

山梨県警に闇バイトに関する専用ダイヤルは無い。しか し、闇バイトに関連するものには力を入れており、相談等 あれば保護対策や事件化を図る体制を取っている。

(3) 拾得物の取扱い件数が多いが、インバウンド的には影響があるのか。

## 【回答】

甲府警察署で取り扱う拾得物は年々増加している。

特にJR甲府駅の拾得物の取扱いが増加している。JR中央線の相模湖駅から小淵沢駅までの間の駅構内や電車内で拾われた物件が全て甲府駅に集約され、当署に届けられるからである。よって、山梨県内だけでなく、近県への旅行者や県外在住者が電車内等で落とした物件まで当署で取扱い、返還手続きを行っている状況である。なお、遠方にお住まいで受領が難しい遺失者に対しては、着払いのゆうパックで返還等をしている

(4) 自転車による飲酒運転はどういうパターンで認知や検挙をしたのか。

# 【回答】

無灯火等の違反で走行している自転車運転手に対して交通指導をする場合や、地域課員が自転車盗難の確認目的で職務質問を行った際に飲酒運転を認知して検挙することが多い。

(5) 被害者支援ネットワークの市民への周知啓発活動はどうなっているか。

#### 【回答】

ひまわりの絆プロジェクトの一環として、当署敷地内の植え込みで育てたひまわりの種を、幼稚園や甲府駅前等でビラと一緒に配って周知を図ったほか、条例制定に向けた甲府市への働きかけ、その他各種団体を通じて啓発活動を行っている。

(6) 令和6年中の全刑法犯の内窃盗犯が増えていない。肌感 覚だと銅線盗が流行っていると感じるが甲府警察署管内で はどうなっているか。

## 【回答】

当署管内での発生はない。

当署管内で多いのは、甲府駅や酒折駅付近での自転車盗であり、防犯対策を推進しているところである。

(7) オレオレ詐欺の電話が減らない。電話に取り付ける抑止 装置を甲府市で貸していると聞いた。警察では、高齢者に どのようにして指導しているか。

#### 【回答】

電話詐欺抑止装置は警察で貸し出しており、期限付きであるが65歳以上の方には無償で貸し出している。貸し出している方の被害は無く、効果的である。また、NTTに「国際電話休止サービス」がある。詐欺電話は+80から着信する国際電話を活用したものも多いため、国際電話を使用する事の無い世帯には、それらについても周知している。その他にも、検挙された者が持っていた名簿に記載されていた方には個別訪問して被害防止を呼びかけている。

- 3 令和7年における甲府警察署の業務重点 各委員から意見・要望等なく承認された。
- 4 駐車監視員活動ガイドライン 各委員から意見・要望等なく承認された。